

カーヤこども食堂 活動報告書

開催場所 京都スパイスカレーKAAYA

参加費 こども 無料 / 保護者 300 円

開催日 2022 年 12 月

2 日、3 日、9 日、16 日、23 日、27 日、28 日、30 日

★2 日 14:00～17:00 「おやつのはかん」

おやつ 手作り (フレンチトースト、ココナッツマフィン、焼きおにぎり、
白ごまクッキー、チョコクッキー、きなこのクッキー)、麦茶、りんごジュース

参加者 こども 10 名 保護者 1 名

★3 日 16:30～18:00 フード・パントリー

お米 60kg、もち米 50kg、バナナ味豆乳、アイスコーヒー、ペットボトルジュース、
みりん、料理酒、めんつゆ、ケチャップ、マヨネーズ、顆粒だし、パン粉、
食用油、片栗粉、ハヤシソース、レトルト食品、カップスープ、お茶、お菓子、
レトルトのお惣菜、みかん

参加者 11 世帯 こども 25 人 保護者 12 人

★9 日 14:00～17:00 「おやつのはかん」

おやつ 手作り (フレンチトースト、ココナッツマフィン、焼きおにぎり、
白ごまクッキー、チョコクッキー、きなこのクッキー)、みかん、あられ、麦茶、

りんごジュース

参加者 こども 11名 保護者 0名

★16日 14:00～17:00 「おやつのじかん」

おやつ 手作り（チョコのソフトクッキー、プレーンマフィン、焼きおにぎり、白ごまクッキー、チョコクッキー、きなこのクッキー）麦茶、みかんジュース

参加者 こども 22名 保護者 2名

★23日 14:00～17:00 「おやつのじかん」

おやつ 手作り（チョコのスティックケーキ、焼きおにぎり、バニラクッキー、チョコクッキー、きなこのクッキー）、麦茶、カルピス

参加者 こども 14名 保護者 2名

★27日 16:30～19:00 「王将のお子様弁当無料配布とフード・パントリー」

参加者 こども 26名 保護者の方 24名

配布 ハンドクリン、布マスク、お米、ビスコ、カルピスウォーター

★28日 11:30～19:30 「カレーの日」（予約制）

食事 チキンカレー、大豆とわかめのスープ、麦茶

※卵、乳は不使用

ブックシェアリングを同時開催

参加者 こども 22名 保護者 13名

★30日 14:00～17:00 「おやつのはん」

おやつ 手作り (チョコのスティックケーキ、焼きおにぎり、バニラクッキー、チョコクッキー、きなこのクッキー)、麦茶、カルピス

参加者 こども 8名 保護者 0名

ご支援 カルピス原液 9本、おにぎりせんべい 8袋、スティックゼリー 4袋、スパゲティ 6袋、パスタソース 12袋、バランス栄養食 50個、レトルト食品 6食、袋ラーメン 12食、パックごはん 11食、フリーズドライお惣菜 14食、メイプルシロップ、レトルトパスタ 12食、カップスープ 21本入り 6袋、ビスコ 20個入り 6箱、カロリーメイト 60箱、アクエリアスハンディパック 30個、お米 1合 x 4、お米 2kg、お米 10kg x 2、もち米 50kg、みかん 10kg、絵本 30冊、児童書 12冊、ブックカバーフィルム 2箱、生理用品 60袋、布マスク 10枚、王将お子様弁当 50食、カルピスウォーターミニ缶 50本、クオカード 1万円分、バッジ 1個 300円

今月は店内飲食と持ち帰りをあわせて、延べ人数こども 138名と保護者 54名で合計 192名の参加がありました。フード・パントリーでは、お米や果物、乾物などの食品、調味料、お菓子、ハンドクリンなどの衛生用品を参加者に配布しました。

今月も、継続して食材などを支援してくださる個人のサポーターや、フードバンクとNPO団体の方々、参加者によるボランティアにお世話になりました。

Amazon でクリスマスシーズンの特別な「みんなでサンタクロース」というプログラムを実施してくださったおかげで、今月はリストを通じて支援物資が届くことがたくさんあって、本当にありがたいと思っています。多くが面識のない方、匿名で贈ってくださる方、こどもたちを支えたいと想ってギフトを贈ってくださることに毎回驚くとともに、私たちの活動を知ってくださる方が全国にいるということに大変励まされています。参加者もいつもとても喜んでいきます。この場でも改めて御礼を申し上げます。

「カレーの日」参加者を中心に、貸出と寄贈の両方でブックシェアリングが稼働するようになりました。特に今月は冬休みの期間に重なったので、休みの間に読むようにと本を手取るこどもがいました。

カーヤこども食堂では、ブックシェアリングに特に人権や体と心の学習に役立つ内容の本を揃えていきたいと考えています。このような考えに共感してくださる参加者やサポーターの方がいて、必要な本を手配して下さったり、自分のこどもに勧めて下さったりしているので、大変ありがたいと感じています。

暗くなるのが早いシーズンなので、おやつのじかんが終わる夕方の5時でも、こどもたちだけで帰らせるのは心配だと感じるが多かったです。交通

安全や自転車のライト点灯、道に広がって歩かないなど、帰る際の声掛けは続けたいと思います。

今年は3年ぶりにインフルエンザが流行すると予想されていた通り、月末になってインフルエンザの全国的な流行が発表されました。今月は保護者からワクチン接種などインフルエンザを心配する声が聞かれました。こども食堂の休止は避けたいので、行動制限こそ発表されていませんが、新型コロナ感染拡大も続いている中、引き続き気を引き締めて各種感染対策を行っていくつもりです。

最後になりましたが、一年間こども食堂の活動を休止することなく無事に開催することができました。感染対策などルールを守って参加してくれたこどもたちとカーヤこども食堂のことを理解しこどもたちを送り出して頂いた保護者の方々、私たちの活動を支えていただいているサポーターの皆さんや様々な物品を寄贈していただいている団体や企業さん、こども食堂と企業を繋いでいるNPO法人さんなど、今年一年私たちの活動に関わる全ての人へ敬意と感謝の気持ちを伝えたいと思います。本当にありがとうございました。そして、来年もよろしく申し上げます。

カーヤこども食堂運営委員会

木村